

受動部品事業について

専務執行役員
植村 博之

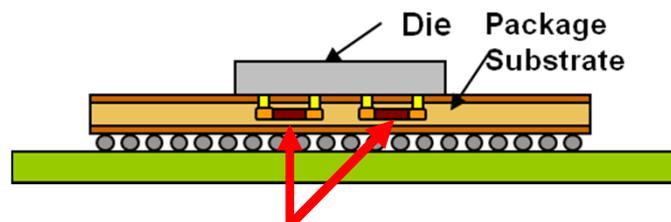
セラミック コンデンサ

- 国内外の製造拠点集約は13年3月期に完遂
- 構造改革効果で収益安定化
- 14年3月期は成長戦略へリソースシフト
- 自動車市場は引き続き最重要市場（高信頼性対応）
- 自動車用途などで養った要素技術の横展開による用途特化型製品の開発
- 高密度実装に対応した新製品開発
- コイルとのコラボ技術による超小型電源モジュールへの対応

用途特化型製品の例

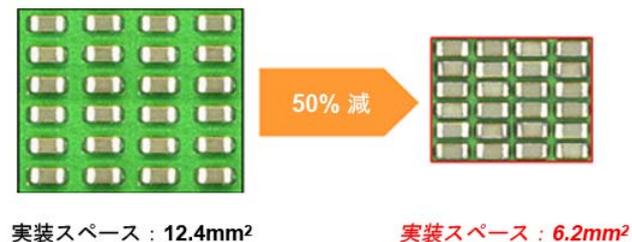


実装基盤のたわみに対応した
“メガキャップ”



基板埋込技術に最適化した
超低背MLCC
(搭載イメージ)

高密度実装対応製品の例



特殊加工により高密度実装を
実現したSRCTシリーズ

高周波部品

- SAWデバイス及びモジュールビジネス拡大による売上増加及び収益改善
- SAWフィルタ（デュプレクサ含む）は増産対応中
 - ・ 足元の受注増加による増産対応
 - ・ 中期的な需要増加（単品外販及びモジュール用）に対する対応
- 次世代送受信技術（キャリアアグリゲーションなど）向けデザイン・イン活動加速
- 薄膜フィルタの市場投入
- 顧客ポートフォリオ適正化
- TDKグループ内シナジーの最大化追求
 - ・ 開発リソースの最適配置/製造ライン最適化促進

SAWデュプレクサ内蔵モジュール(FEMiD)の例

内蔵部品

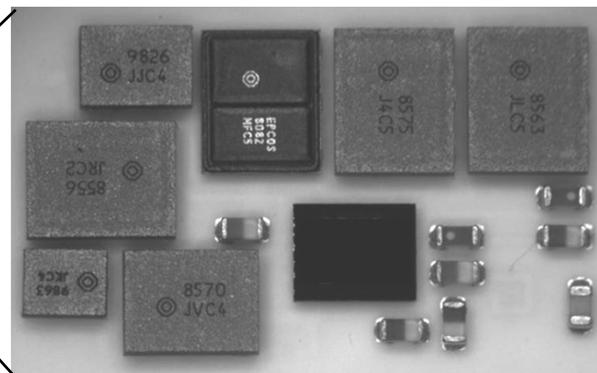
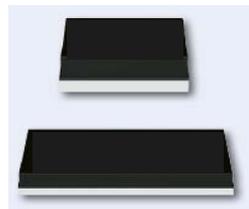
SAWデュプレクサx4

SAW/BAWデュプレクサx1

SAWフィルタx2

スイッチx1

マッチング用受動部品x8



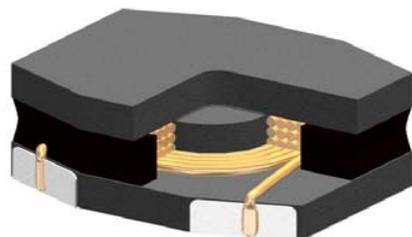
インダクティブ デバイス

- パワーコイルのラインナップ拡充
 - ・ 顧客ポートフォリオ分散による生産の平準化
 - ・ モバイル端末向けメタル系コイルの生産は大幅に増加
 - ・ 薄膜/巻線/積層工法で顧客要求に柔軟に対応
- 高周波コイルの開発・販売強化

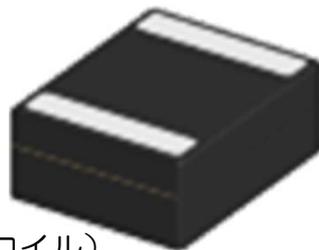
圧電材料部品

- スマートフォンカメラモジュール向けVCM(*1)・OIS(*2)の受注は引き続き好調、増産対応中

パワーコイル製品イメージ

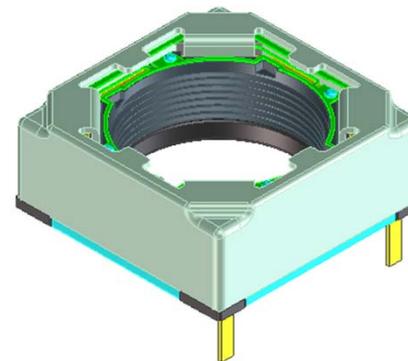


(巻線コイル)



(薄膜コイル)

VCM製品イメージ



*1 : Voice Coil Motor

*2 : Optical Image Stabilizer

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといたします。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載をいたします。
http://www.tdk.co.jp/ir/ir_events/conference/2013/4q_1.htm